



Grow thru knowledge

**GeneXus Server X**

**Evolution 3**

**インストールガイド**

2017 年 3 月改訂

GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2017 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

電話番号 : 03-6303-9381      FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>

## 目次

|                                                        |           |
|--------------------------------------------------------|-----------|
| <b>GeneXus Server X Evolution 3 インストールガイド .....</b>    | <b>1</b>  |
| <b>目次 .....</b>                                        | <b>3</b>  |
| <b>はじめに.....</b>                                       | <b>4</b>  |
| <b>ご利用局面ごとの手順概要.....</b>                               | <b>5</b>  |
| 1. GeneXus Server の新規利用 .....                          | 6         |
| 1.1 システム要件の確認 .....                                    | 6         |
| 1.2 GenXus Server のインストール .....                        | 6         |
| 1.3 GeneXus Serever ライセンスの取得（請求と取込み） .....             | 6         |
| 2. 複数バージョンの GeneXus Server のインストール（マルチインスタンスの設定） ..... | 8         |
| 2.1 互換性の確認 .....                                       | 8         |
| 2.2 GeneXus Server の追加インストール.....                      | 8         |
| 2.3 アプリケーションプールの設定 .....                               | 9         |
| 3. GeneXus Server のアップグレード.....                        | 10        |
| GeneXus Server のアップグレード（Upgrade バージョン） .....           | 10        |
| GeneXus Server のアップグレード（旧 Major、Minor バージョンのアップ） ..... | 10        |
| GeneXus Server のアップグレードに伴う、ナレッジベースのマイグレーション .....      | 10        |
| 4. ライセンスの継続 .....                                      | 11        |
| 4.1 継続ライセンスの取得（請求と取込み） .....                           | 11        |
| 5. ライセンスの再発行 .....                                     | 13        |
| 5.1 アンインストールのエビデンスの取得（請求と取込み） .....                    | 13        |
| 5.2 ライセンスの再取得 .....                                    | 14        |
| <b>操作詳細.....</b>                                       | <b>16</b> |
| A) GeneXus Server のインストール.....                         | 17        |
| B) 「GeneXus Server コンソール」の初期画面 .....                   | 23        |
| セキュリティ設定「サーバーログイン時の認証設定」を無効にした場合（既定） .....             | 23        |
| セキュリティ設定「サーバーログイン時の認証設定」を有効にした場合 .....                 | 24        |
| C) サイトコードの取得 .....                                     | 25        |
| D) ライセンス取込み .....                                      | 26        |
| E) ライセンスのアンインストール.....                                 | 28        |

## はじめに

本書は、GeneXus Server をご利用いただくためのガイドブックです。

GeneXus および GeneXus 関連製品のライセンスの転売は禁止されています。他社への変更／譲渡はできません。

## GeneXus Server のライセンスの考え方

GeneXus Server は、インストールしたサーバーマシンにライセンスをインストールする、ローカルライセンスです。他の GeneXus 関連製品のように、GeneXus のライセンス・マネージャーには表示されず GeneXus Server コンソールという、web でできた管理者用の機能を使って管理します。GeneXus Server コンソールは web のアプリケーションなので、アクセスするクライアント端末には、GeneXus Server のライセンスは不要です。

GeneXus のライセンス・マネージャーと異なり、GeneXus Server コンソールには、ライセンスの移行機能がありませんので、サーバーマシンを変更したい場合は、トラブル等でライセンスが停止した場合と同様に、ライセンスの再発行が必要です。

## GeneXus Server のバージョンの考え方

GeneXus Server は、GeneXus と同じタイミングでアップグレードし、フォルダ構成なども準じます。

1 つの Major、Minor バージョン内で下位互換があり、1 つの GeneXus Server で複数のインスタンス（マルチインスタンス）で、複数の GeneXus の Upgrade バージョンを管理することができます。

| Major | Minor | Upgrade           |
|-------|-------|-------------------|
| -GX9  |       |                   |
| GX X  | Ev0   | U0-U4             |
|       | Ev1   | U0-U8             |
|       | Ev2   | U0-U7             |
|       | Ev3   | U0-U12（2017.3 現在） |
| GX15  |       | U0-U4（2017.3 現在）  |

## GeneXus Server のセキュリティ

インストールの際に、よりセキュリティの高い管理方式を選択することができます。

セキュリティの高い管理方式とは、「GeneXus Server コンソール」が SSL を使った通信を行い、許可されたユーザーだけが、GeneXus Server を利用できるようにすることです。

## ご利用局面ごとの手順概要

## 1. GeneXus Server の新規利用

このセクションでは、GeneXus Server を新規にご利用される場合の手順について説明します。

### 1.1 システム要件の確認

GeneXus Server をインストールするマシンのハードウェア要件とソフトウェア要件、「GeneXus Server コンソール」を利用する場合のクライアント側のシステム要件、チーム開発で GeneXus Server の機能を利用する場合のクライアント側のシステム要件があります。

Wiki を参照して必要なセットアップを行ってください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?32126>

### 1.2 GenXus Server のインストール

GeneXus Server をインストールします。

インストールの前に以下の情報を準備してください。

- サーバーに接続する際、認証要求をするかしないか
- GeneXus Server が使用する Microsoft SQLServer の接続情報

操作詳細「[A\)GeneXus Server のインストール](#)」(P17)にしたがってインストールします。

### 1.3 GeneXus Serever ライセンスの取得（請求と取込み）

#### 1.3.1 新規ライセンス請求

次の手順に従ってライセンスを請求してください。

**重要：**ライセンスの発行は GeneXus 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

#### ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

**重要：**GeneXus パートナーから GeneXus Server を購入されたお客様の場合、サイトコードをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

## 1. Site Code（サイトコード）の取得

「[C\)サイトコードの取得](#)」（P25）に従って、GeneXus Server のサイトコードを取得します。

## 2. メールアプリケーションを起動し、メールの本文に手順 1 でコピーしたサイトコードを貼り付けします。

メールには、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名：**GeneXus Server X EV3Un 新規ライセンス請求

（n にはアップグレードバージョンを入れてください。）

➤ **メールの本文：**

- 手順 1 で取得したサイトコード
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6 桁の数字）
- ライセンス有効期限：2016 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン：「GXserver X Ev○ Upgrade○」
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー  
（残日数が分かるように）
- 上記画面コピーを取得した日付：2017 年 X 月 X 日
- GxProt.log（既定では C: GeneXus Server\XEv3\GxProt.log）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

## 3. ご購入のパートナーまたは [keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) にメールで送信します。

これでライセンス請求は完了です。

### 1.3.2 新規ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[D\)ライセンスの取込み](#)」（P26）を参照してください。

## 2. 複数バージョンの GeneXus Server のインストール (マルチインスタンスの設定)

このセクションでは、GeneXus Server のマルチインスタンスについて説明します。

GeneXus Server は、異なる仮想ディレクトリを使用してマルチインスタンスにすることで、1つのマシンに複数インストールすることができます。

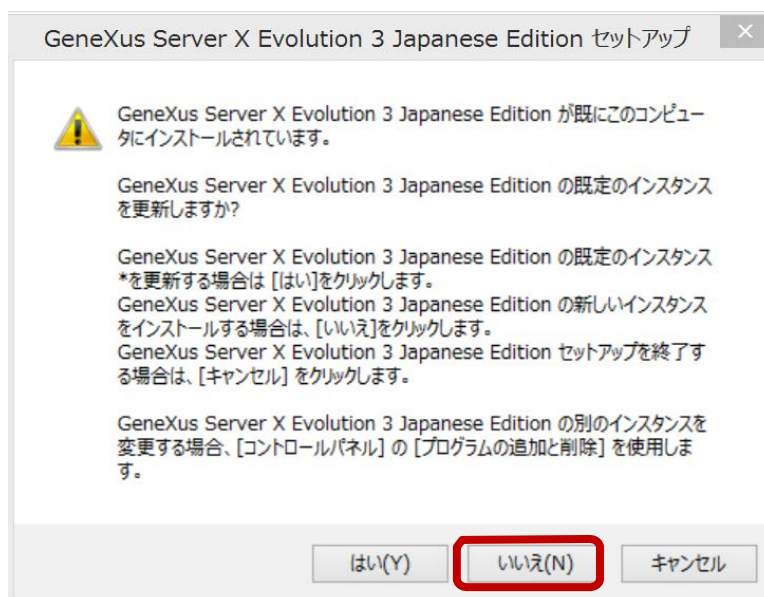
### 2.1 互換性の確認

GeneXus と GeneXus Server のバージョンの互換性については以下のリンクで確認してください。

<http://wiki.genexus.com/commwiki/servlet/wiki?32165> (英語のみ)

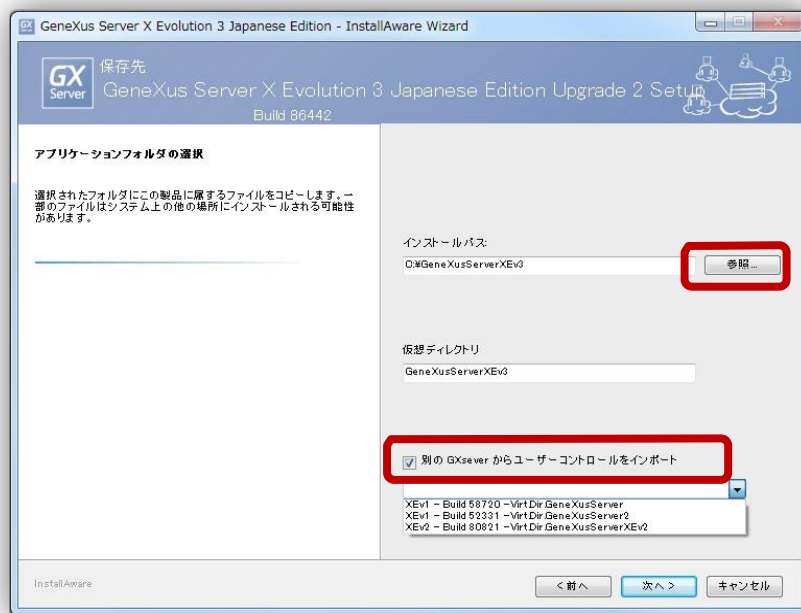
### 2.2 GeneXus Server の追加インストール

1. セットアップ プログラム(「GeneXus Serverxev3\_un\_JP.exe」といった名称です) を右クリックして「**管理者として実行**」を選択します。(un はアップグレードバージョンです。)



2. 確認メッセージが表示されます。新しくインスタンスを追加する場合は、「**いいえ**」を選択します。





3. アプリケーションフォルダの選択で、任意の「インストールパス」と「仮想ディレクトリ」を指定します。「別の GXserver からユーザーコントロールをインポート」のチェックボックスを選択すると、インストール済みの GXserver からユーザーコントロールをインポートすることができます。

## 2.3 アプリケーションプールの設定

マシン上の GeneXus Server のローカルライセンスを共有するために、各インストールに紐づいたアプリケーションプールが、同じ Windows ユーザーを使用するように設定します。

## 3. GeneXus Server のアップグレード

GeneXus Server のアップグレードといった場合、GeneXus Server というソフトウェアのアップグレード、GeneXus Server を使うためのライセンスのアップグレード、GeneXus Server で管理しているナレッジベースのアップグレードという 3 つの局面があります。

### GeneXus Server のアップグレード (Upgrade バージョン)

1) GeneXus Server というソフトウェアの Upgrade バージョンは、セットアッププログラムでインストールするとアップグレードされますが、すでに、マルチインスタンスでご利用されている場合、アップグレードされるのは、デフォルトインスタンスの GeneXus Server だけです。デフォルトのインスタンスとは、製品として、最初にインストールされたインスタンスです。他のインスタンスは自動ではアップグレードされませんので、「コントロールパネル」「プログラムと機能」からアンインストールして、同じ仮想ディレクトリとデータベースに再インストールする必要があります。

この場合、ライセンスのアップグレードは必要ありません。

### GeneXus Server のアップグレード (旧 Major、Minor バージョンのアップ)

旧 Major、Minor バージョンからのアップグレードの場合は、GeneXus Server のインストールだけでなく、ライセンスのバージョンアップが必要です。システム要件を確認して、インストールを行った後に、「[5. ライセンスの再発行](#)」(P13) の手続きを行ってください。

GeneXus Server のライセンスの互換性については以下のページを参考にしてください。

<http://wiki.genexus.com/commwiki/servlet/wiki?32328> (英語のみ)

### GeneXus Server のアップグレードに伴う、ナレッジベースのマイグレーション

GeneXus Server で管理しているナレッジベースのアップグレードは、下記 wiki ページの「ナレッジベースが果たす機能のセットアップ」(ナレッジベースのバージョン別セットアップ方法)に従って、ナレッジベースのマイグレーションを行います。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?25890>

## 4. ライセンスの継続

このセクションでは、ライセンスの継続について説明します。

### 4.1 継続ライセンスの取得（請求と取込み）

#### 4.1.1 継続ライセンス請求

次の手順でライセンス請求を行ってください。

**重要：**ライセンスの発行は GeneXus 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。

ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

#### ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

**重要：**ライセンスを請求するときと、ライセンスキーを取込むときの「ライセンス状態」は同じである必要があります。「ライセンス状態」が異なると、ライセンスキーが取込めなくなります。有効日数が残っている「有効」の状態ではライセンスキーを取込めるように、余裕をもって残り日数が5営業日以上ある時点で請求を行ってください。

やむを得ず残り日数が「1日」になってしまった場合は、ライセンス取込み時点で「ライセンス状態」が「無効」に変わってしまったりライセンスキーが取り込めなくなってしまうので、その場合は、ライセンスをアンインストールしてからライセンス請求してください。

アンインストールの手順は、操作詳細「[E\)ライセンスのアンインストール](#)」（P28）にしたがってください。

#### 1. Site Code（サイトコード）の取得

「[C\)サイトコードの取得](#)」（P25）に従って、GeneXus Server のサイトコード取得します。

#### 2. メールアプリケーションを起動し、メールの本文に手順 4 でコピーしたサイトコードを貼り付けします。

メールには、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名：** GXserver X EV3Un 継続ライセンス請求

(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

➤ **メールの本文：**

- 手順 1 で取得したサイトコード
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6 桁の数字）
- ライセンス有効期限：2016 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン：「GXserver X Ev○ Upgrade○」
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー  
(残日数が分かるように)
- 上記画面コピーを取得した日付：2017 年 X 月 X 日
- GxProt.log（既定では C: GeneXus ServerXEv3¥GxProt.log）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

3. ご購入のパートナーまたは [keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) にメールで送信します。

ライセンスキーは、ライセンス請求ユーザーのメールアドレスに送信されます。

これでライセンス請求は完了です。

#### 4.1.2 継続ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[D\)ライセンスの取込み](#)」(P26)を参照してください。

## 5. ライセンスの再発行

GeneXus のライセンス・マネージャーと異なり、GeneXus Server コンソールにはライセンスを移行する機能がありません。マシンの変更によりライセンスを移行させたい場合は、一旦アンインストール後にライセンスの再発行が必要になります。

また、トラブル等によりライセンスが停止した場合も、ライセンスを再発行します。

Major, Minor バージョンのアップグレードの際にも、現行ライセンスをアンインストールして、アップグレードしたライセンスの発行が必要です。

次の手順でライセンスの再発行を依頼してください

### 5.1 アンインストールのエビデンスの取得（請求と取込み）

<ライセンスを移行したい／緊急ライセンスから再申請を行う場合／ライセンスのアップグレード>

ライセンスの再発行には、まず、現行のライセンスをアンインストールする必要があります。

アンインストールの手順は、操作詳細「[E\)ライセンスのアンインストール](#)」（P28）にしたがってください。

- GXserver がインストールされているフォルダの直下にある GxProt.log ファイルには、ライセンスの操作が記録されますので、旧ライセンスをアンインストールしたあとの GxProt.log ファイルを用意してください。（既定では C: GeneXus ServerXEv3¥GxProt.log）
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のピー（アンインストールコード）
- 上記画面コピーを取得した日付：2017 年 X 月 X 日

<トラブル等でライセンスが停止した場合>

旧ライセンスが停止したことを証明するエビデンスが必要です。

- 添付ファイル：GxProt.log ファイル  
GXserver がインストールされているフォルダの直下にある GxProt.log ファイルには、ライセンスの操作が記録されますので、GxProt.log ファイルを用意してください。（既定では C: GeneXus ServerXEv3¥GxProt.log）
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー  
（停止したことが分かるように）
- 上記画面コピーを取得した日付：2017 年 X 月 X 日

**重要：**エビデンスが提出できない場合：

マシンの故障等でエビデンスを作成できない場合は、「ライセンス再発行依頼書」の提出後に、ライセンスの再請求を行っていただきます。

1. 弊社に「ライセンス再発行依頼書」を請求
2. 必要事項を明記のうえ、社判を押印してから弊社まで郵送してください。
3. 再発行依頼書の確認後に弊社より連絡を差し上げますので、新しいマシンから操作詳細「[C\) サイトコードの取得](#)」(P25)にしたがって、ライセンスの請求手続きを行ってください。

## 5.2 ライセンスの再取得

ライセンスの再発行を依頼される場合は、お客様の業務の状況に応じて、以下の2つの方法から選択してください。

A) ライセンスの再請求を行う。

「ライセンスの再請求」では、最速でもライセンスキーの受取りが翌日になってしまいます。

B) 緊急ライセンスを請求してから再請求を行う。

「緊急ライセンス」は、有効期間が15日間で即日発行します。当日ライセンスキーを受け取ることができますが、有効期間内に緊急ライセンスをアンインストールして、もう一度ライセンスの再申請を行うか、有効期間が切れてから再申請を行う必要があります。（緊急ライセンスは延長できません。）

**重要：**ライセンスの発行は GeneXus 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。

### ライセンス再請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00（緊急ライセンスは 10:00～18:00）

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

**重要：**GeneXus パートナーから GeneXus Server を購入されたお客様の場合、サイトコードをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

### 5.2.1 ライセンスの請求（再発行／緊急ライセンス）

1. サイトコードの取得

「[C\) サイトコードの取得](#)」(P25)に従って、GeneXus Server のサイトコードを取得します。

2. ライセンス再発行の依頼メールを作成し、[keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) に送信する

- **送信するメールの件名：** GXserver X EV3Un ライセンス再発行依頼  
GXserver X Ev3Un 緊急ライセンス発行依頼  
(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

- **メールの本文：**

<エビデンス>

- 添付ファイル：GxProt.log ファイル（上記手順 1 を参照してください）。
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー（アンインストールコード）
- 上記画面コピーを取得した日付：2017 年 X 月 X 日  
上記取得できない場合は「ライセンス再発行依頼書提出済」と記載ください。

<再申請のための情報>

- 新たに取得したサイトコード
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6 桁の数字）
- ライセンス有効期限：2016 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン：「GXserver X Ev○ Upgrade○」
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

**参考：**ライセンスが停止中になる主な原因

<禁止事項の実施>

- ・ GeneXus Server がインストールされているマシンのシステム日付の変更
- ・ レジストリー情報の修正

<不可避事項>

- ・ OS のアップデートによるシステムの変更、OS の不具合
- ・ GeneXus Server の Protect.dll の不具合

## 5.2.2 再発行ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[D\)ライセンスの取込み](#)」(P26)を参照してください。

## 操作詳細



## A) GeneXus Server のインストール

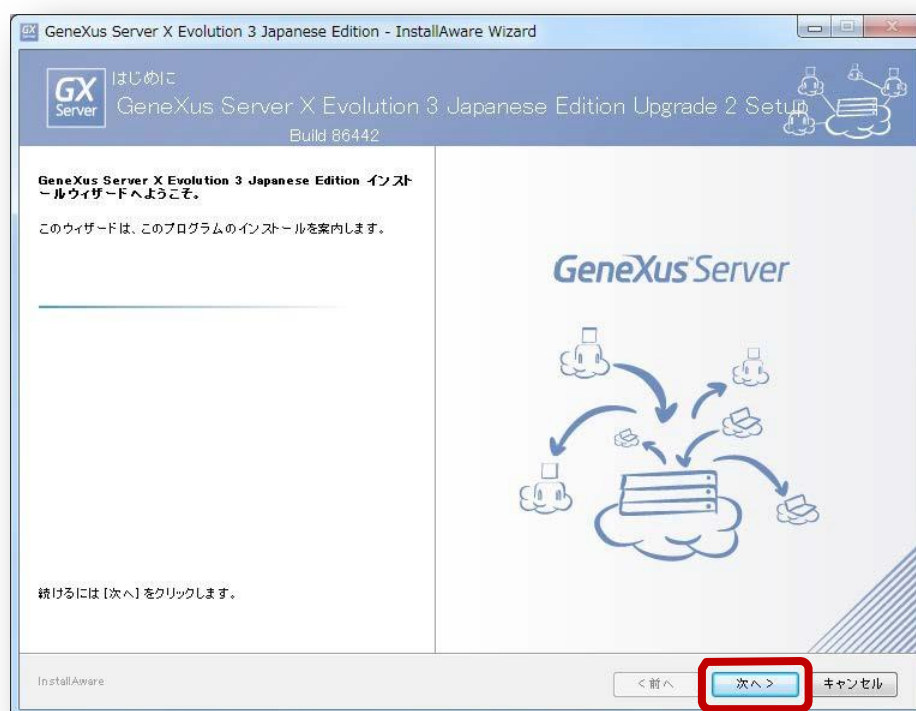
このセクションでは、GeneXus Server X Evolution 3 をインストールするための手順について説明します。

1. GeneXus Japan Web ページから、GeneXus Server をダウンロードします。

<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

2. セットアップ プログラム(「GeneXus Serverxev3\_un\_JP.exe」といった名称です) を右クリックして「**管理者として実行**」を選択します。

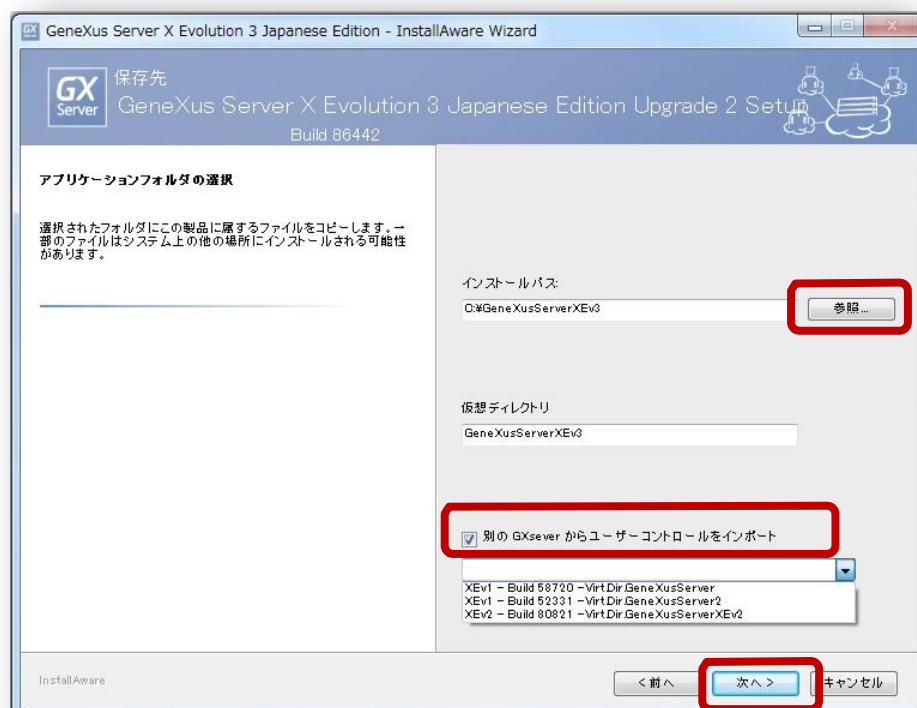
次のようなインストールウィザード画面が表示されます。



3. 「**次へ**」をクリックします。ライセンス使用権許諾が表示されます。
4. ライセンス使用権許諾の内容を一読し、同意する場合は、画面右下部にある「**使用許諾書の条項に同意します。**」のチェックボックスを選択します。

使用許諾に同意すると、「**次へ**」のボタンが選択可能になります。

5. 「**次へ**」をクリックします。情報登録画面が表示されます。
6. 「**名前**」フィールドに管理者の名前を入力し、「**会社名**」フィールドに会社名を入力します。
7. 「**次へ**」をクリックします。インストール先の選択画面が表示されます。



8. 「インストールパス」と「仮想ディレクトリ」を指定します。新規インストールの場合は、デフォルトで表示されているものを選択します。

マルチインスタンスにする場合、「インストールパス」の右側にある「参照」ボタンをクリックして、任意の場所を指定することができます。すでにマルチインスタンスにしている場合、「別のGXserver からユーザーコントロールをインポート」のチェックボックスを選択すると、任意のGXserver にインストールされているユーザーコントロールをインポートすることができます。

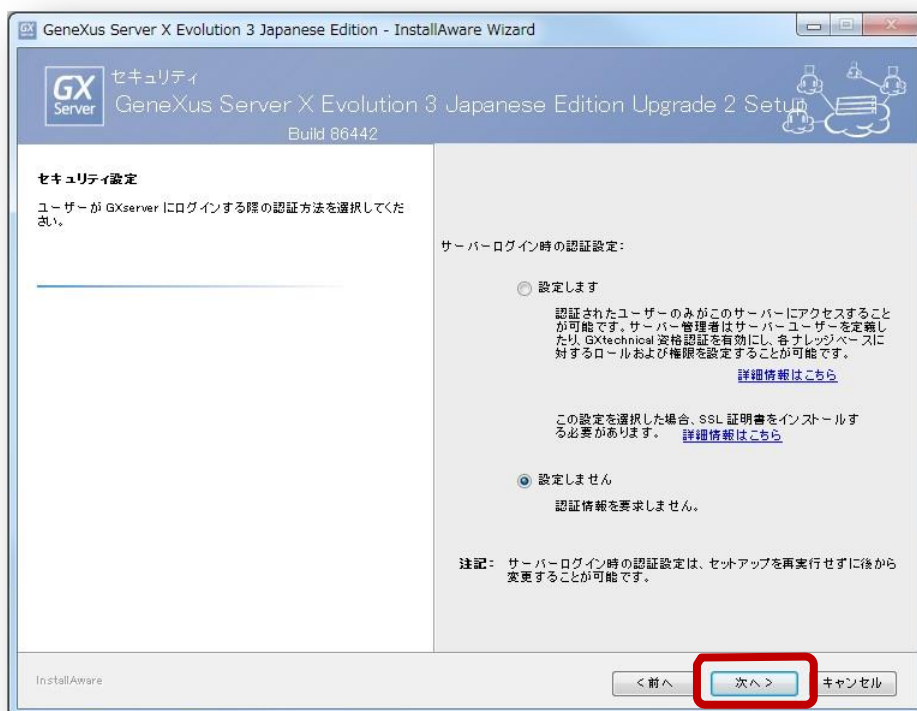
その他の拡張機能をインストール方法は下記ページを参考にしてください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?12086>

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?12895>

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?14486>

9. 「次へ」をクリックします。セキュリティ設定の構成画面が表示されます。



10. 「サーバーログイン時の認証設定」で、GeneXus Server に接続する際に認証を要求するかどうかを設定します。

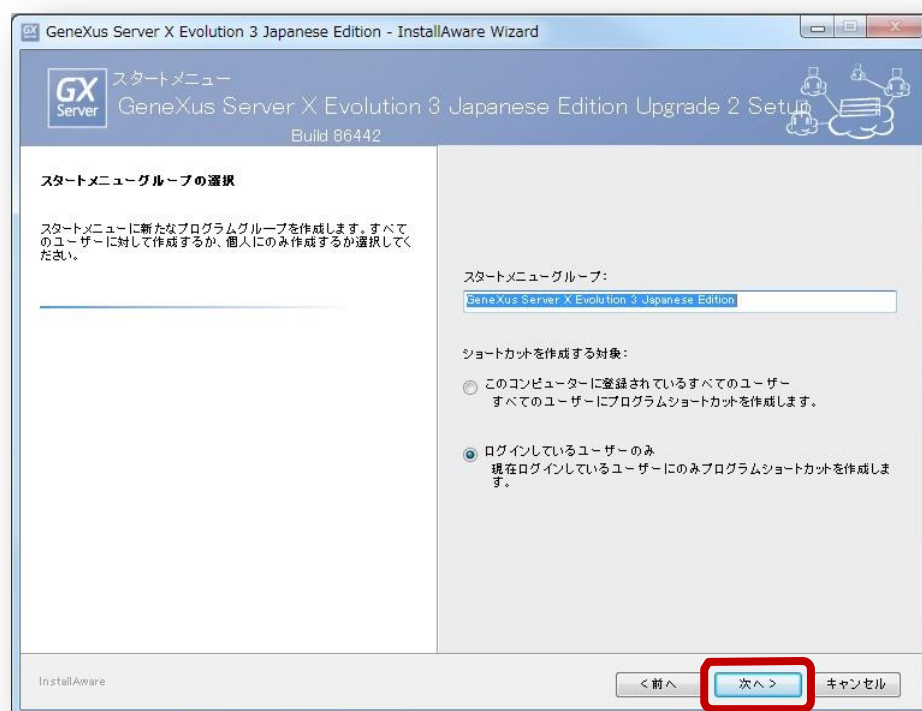
**参考：** GeneXus Server は、既定は、サーバーログイン時の認証設定は「**設定しません**」が選択されています。サーバーログイン時の認証を「設定する」にする場合は、SSL 証明書をインストールして、Web サーバーの HTTPS を有効にする必要があります。詳細は以下の手順に従ってください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?14227>

**参考：** インストール後に、サーバーログイン時の認証設定を有効にするには、以下のページの「インストール時にログイン要求なしで既に設定されたインスタンスのログインを有効にする方法」にしたがって変更できます。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?11234>

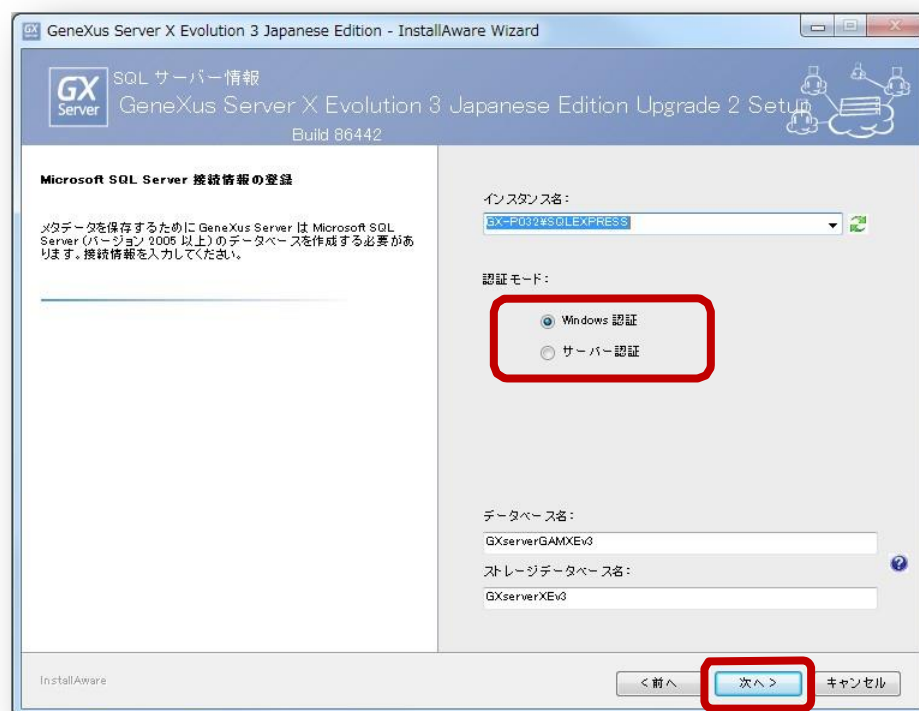
11. 「次へ」をクリックします。スタートメニューへの登録画面が表示されます。



12. 「スタートメニューグループ」フィールドにアプリケーション名を指定します。「ショートカットを作成する対象」として以下のいずれかのオプションを選択します。

- 「コンピュータに登録されているすべてのユーザー」：すべてのユーザーにプログラムショートカットを作成します。
- 「ログインしているユーザーのみ」：現在ログインしているユーザーにのみプログラムショートカットを作成します。

13. 「次へ」をクリックします。SQL Server の情報登録画面が表示されます。



14. インストールウィザードにより自動的に「インスタンス名」が検出されますが、複数ある場合には、任意のインスタンス名を選択します。
15. 「Windows 認証」または「サーバー認証」のいずれかのオプションを選択します。「サーバー認証」を選択すると、「ユーザー名」と「パスワード」の入力フィールドが表示されます。適切なユーザー名とパスワードを入力してください。

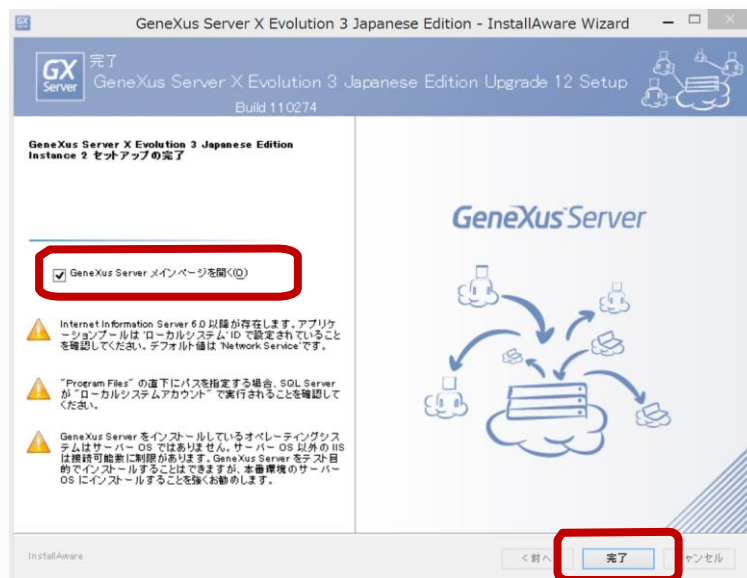
**重要：**「データベース名」には「GXserverGAMEv3」が、「ストレージデータベース名」には「GeneXus ServerXEv3」が既定値として表示されます。すでにインストール済で、追加でインストールする場合はこれらの名称を変更する必要があります。

16. 「次へ」をクリックします。インストールウィザードにより、インストールに必要なアプリケーションがすべて揃っているかどうかを検証されます。インストール可能な状態である場合、次頁のようなインストールの開始画面が表示されます。



17. 「次へ」をクリックします。

インストールの進捗状況を示すプログレスバーが表示された後セットアップ完了画面が表示されます。



18. 「完了」をクリックします。「GeneXus Server メインページを表示」のチェックボックスをクリックしてから、「完了」をクリックしますと「GeneXus Server コンソール」が起動します。

「GeneXus Server コンソール」のメインページの URL は 以下です。<http://localhost/GeneXusServer/main.aspx>

続けて初期画面について確認してください。

## B) 「GeneXus Server コンソール」の初期画面

このセクションでは、GeneXus Server X Evolution 3 の「GeneXus Server コンソール」の初期画面について説明します。

### セキュリティ設定「サーバーログイン時の認証設定」を無効にした場合（既定）

インストールの際、セキュリティ設定の「サーバーログイン時の認証設定」のオプションを選択しなかった場合、初めて GeneXus Server を起動すると、（ブラウザーを起動していない場合）既定のブラウザーが自動的に起動し、次のような画面が表示されます。



## セキュリティ設定「サーバーログイン時の認証設定」を有効にした場合

インストールの際、セキュリティ設定の「サーバーログイン時の認証設定」のオプションを選択した場合、初めて GeneXus Server を起動すると、（ブラウザが起動していない場合）既定のブラウザが自動的に起動し、次のような認証画面が表示されます。



1. 左側の「サーバ認証」エリアにある「認証タイプ」のプルダウンメニューから「Local」を選択し、「User」フィールドに「admin」と入力し、「Password」フィールドに「admin123」と入力します。

ライセンスが無効の場合は「ライセンス」タブが初期表示されますが、ライセンスが有効になると、「ホーム」タブが初期表示されるようになります。



下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、作業を続けてください。

新規利用の場合：「[1.2 GeneXus Server のインストール](#)」(P6)

追加インストールの場合：「[2.2 GeneXus Server の追加インストール](#)」(P8)



## C) サイトコードの取得

このセクションでは、GeneXus Server のサイトコード取得について説明します。

1. 「GeneXus Server コンソール」の「ライセンス」タブに移動します。「**Site Code (サイトコード)**」欄に表示されている 5 つのグループに分割された 25 文字の数字をコピーします。



下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、作業を続けてください。

新規ライセンスの取得の場合：「[1.3.1 新規ライセンス請求](#)」(P6)

継続ライセンスの取得の場合：「[4.1.1 継続ライセンス請求](#)」(P11)

再発行ライセンスの取得の場合：「[5.2.1 再発行ライセンスの請求\(再発行/緊急ライセンス\)](#)」(P14)

## D) ライセンス取込み

発行されたライセンスキーは、ライセンスを請求したメールアドレスに送信されます。メールの本文に記述されたサイトキーを次の手順に従って「GeneXus Server コンソール」から登録します。

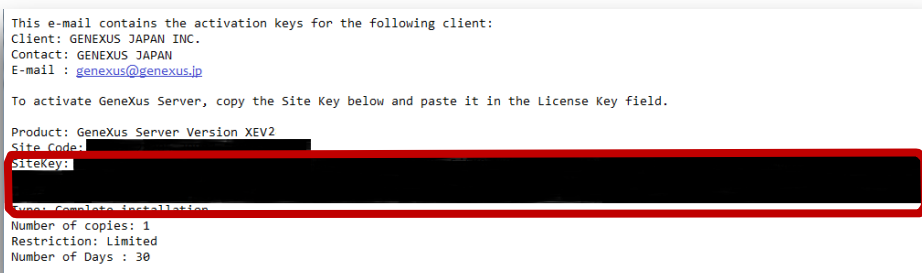
1. 「GeneXus Server コンソール」を開き、「ライセンス」タブを表示します。

<http://localhost/GeneXus ServerXEv3/main.aspx>

次の画面が表示されます。



2. ライセンス請求ユーザーのメールアドレスに届いているご購入のパートナーまたは [keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) からのメールを開き、「SiteKey:」に表示されているキーをすべて選択し、コピーします。



**重要：**必ずサイトキーの文字列すべてを選択してから、コピーするようにしてください。その際、余計な改行コードや行末の空白を含まないようにしてください



3. 「ライセンスキー」フィールドに手順2でコピーしたサイトキーを貼り付けます。
4. 「オーソライズ」ボタンをクリックします。



次の画面のようにライセンスが有効な状態であることと、残り日数が表示されます。

前の手順で日本語表示に変更している場合は、「ライセンス状態: GeneXus Server (X Evolution 3):有効。残り日数: nn (有効な数字が表示されます)」と表示されます。

これでライセンスの登録は完了です。

下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、作業を続けてください。

新規ライセンスの取得の場合: [「1.3.2 新規ライセンスの取込み」](#) (P7)

継続ライセンスの取得の場合: [「4.1.2 継続ライセンスの取込み」](#) (P12)

再発行ライセンスの取得の場合: [「5.2.2 再発行ライセンスの取込み」](#) (P15)

## E) ライセンスのアンインストール

**重要：**一度ライセンスをアンインストールすると、サイトコードが新しく生成されるため、アンインストールする前に使用していたサイトキーは使用できなくなります。ライセンスをアンインストールする際には、十分に注意してください。

1. 「GeneXus Server コンソール」にログインし「ライセンス」タブを表示します。

<http://localhost/GeneXus ServerXEv3/main.aspx>

次の画面が表示されます。



2. 「アンインストール」ボタンをクリックします。



アンインストールのエビデンスとなるアンインストールコードが表示されます。

これでライセンスのアンインストールは完了です。

下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、作業を続けてください。

継続ライセンス請求：「[4.1.1 継続ライセンス請求](#)」(P11)

再発行ライセンス請求：「[5.1 アンインストールのエビデンスの取得](#)」(P13)